

災害公営住宅 入居者募集のご案内

3地区の災害公営住宅の各団地について、入居者を募集します。

■入居資格（①～③のいずれにも該当）

- ①平成28年熊本地震による災害により滅失した住宅に居住していた者
- ・リ災証明書で「全壊」「大規模半壊」の者
- ・リ災証明書で「半壊」で解体を行う者
- ②被災者生活再建支援（加算支援金）を利用していない者
- ③申請者および入居者が暴力団員ではないこと

■申込方法

「災害公営住宅入居申込書」に必要事項を記入の上、添付書類を添えて町建設課に申し込むこと（申し込みは1団地のみ）。

※添付書類 所得証明書、住民票、リ災証明書など

■申込期間

12月15日（金）～平成30年2月28日（水） 午前8時30分～午後5時 月～金曜日（年末年始および祝日を除く）

■入居開始時期

- ・白旗、乙女団地（仮称） 平成30年6月予定
 - ・甲佐団地（仮称） 平成30年10月予定
- ※工事工期の関係により、入居時期が変更になる場合があります。

■そのほか

- ①家賃、電気代、水道代、ガス代および共益費、管理組合費などは入居者負担
- ②ペットの飼育不可 など

■仮設住宅入居者の方への説明会

- ・乙女第二、乙女第三仮設団地 12月12日（火）午後7時 各みんなの家
- ・乙女仮設団地 12月13日（水）午後7時 みんなの家
- ・白旗、白旗第二仮設団地 12月14日（木）午後7時 集会所

■お申し込み・お問い合わせ先

町建設課 ☎096-234-1183（内線161）

募集するのは甲佐地区2LDK30戸、乙女地区2LDK12戸、白旗地区2LDK6戸、1LDK4戸の合計52戸です。

■住宅被災者のニーズに基づいた計画で実施

町では、「住宅」建設戸数の把握のため、平成28年8月に住宅被災者の今後の住まいに関する意向調査を実施。同年12月には、災害公営住宅供給計画を策定し、平成29年2月には住宅再建および「住宅」入居の意向調査を実施。住宅被災者の状況が変化していく中、供給計画戸数が「住宅」への入居希望世帯のニーズに合っているかを把握する

とともに、入居希望世帯を登録し、その後の細やかな情報提供を行いました。

■震災からの創造的復興を目指す町のシンボル

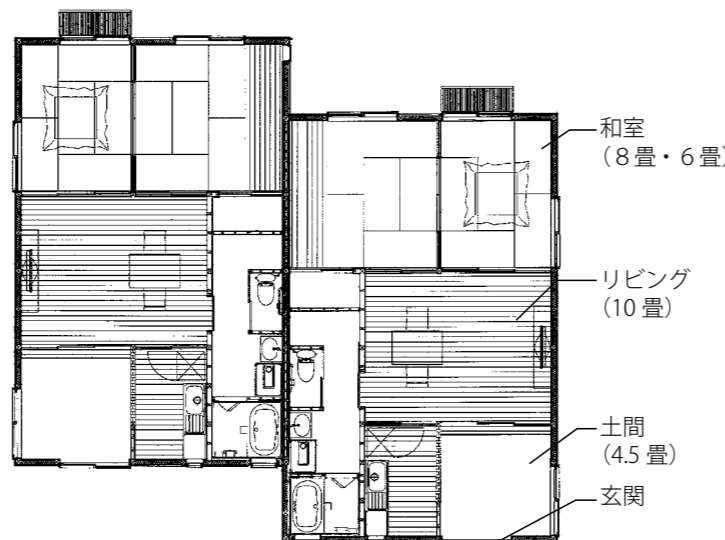
この整備は、県の「くまもとアートポリス」の参加事業として実施しています。平成29年7月には甲佐地区の住宅の公募型プロポーザル二次公開審査が行われ、業者を選定しました。

また、甲佐地区には、震災からの創造的復興や本町の活性化のシンボルとして、災害公営住宅のほか、子育て支援住宅および防災公園の一体的な整備を実施する予定です。

■完成予定の各団地の入居募集戸数など

団地名	住所	規格	募集戸数
甲佐団地（仮称）	甲佐町大字豊内地内	2LDK	30戸
乙女団地（仮称）	甲佐町大字田口地内	Aタイプ2LDK Bタイプ2LDK	10戸 2戸
白旗団地（仮称）	甲佐町大字芝原地内	Aタイプ2LDK Cタイプ1LDK	6戸 4戸

■完成予定の参考間取り図



乙女・白旗地区のAタイプ2LDK（1棟2戸）の参考間取り図。ほかにBタイプ2LDK（1棟1戸）、Cタイプ1LDK（1棟2戸）などがあり。



▶乙女地区に完成予定の住宅モデル図

熊本地震の被災者支援および震災からの創造的復興のため、町では「町震災復興計画」に基づき、「災害公営住宅」の整備を進めています。3地区に合計52戸完成予定の「住宅」は、ユニバーサル

デザインや地域とのつながりなど住民に配慮した工夫をしており、12月15日（金）から入居者の募集を開始します。募集するのは甲佐地区30戸、乙女地区12戸、白旗地区10戸です。

■災害公営住宅を3地区で整備

平成28年4月に発生した熊本地震からの復旧復興のための指針として策定した「町震災復興計画」に基づき、町では「災害公営住宅」を整備しています。

■日常も災害時も安全・安心に配慮した造り

「災害公営住宅」は、災害で住宅を失い、自力での住宅再建が難しい被災者向けに国の補助を受けて県や市町村が

整備し、低廉な家賃で賃貸する住宅です。「住宅」に入居するには、一定の入居要件があるほか、収入に応じた家賃を払う必要があります。

■木を活かしたユニバーサルデザインの住まい

「町災害公営住宅供給計画」では、次の3つの基本方針を定め、「住宅」の整備を進めています。

- ①2戸1住宅の平屋建てを基本とし、1住戸あたり最低限65平方メートル程度を確保
 - ②住宅は南向き配置を基本とし、将来的な可能性を視野に入れたゆとりある整備
 - ③宅地内の低木植栽と玄関廻りに街路空間を形成、住宅の繋がりや誘発する配置
- 乙女、白旗地区の住宅には、

■地域とのコミュニケーションを上げる住まい

12月15日（金）から、「住宅」入居者の募集を開始します。



▲白旗地区に完成予定の住宅モデル図

早期の創造的復興を〜災害公営住宅を建設 12月15日（金）から入居申し込み開始。入居は平成30年6月、10月予定